

富津市社会教育委員会議会議録

1 会議の名称	平成23年度第1回富津市社会教育委員会議
2 開催日時	平成23年 4月26日 午後 2時00分～午後 3時15分
3 開催場所	富津市役所504会議室
4 審議等事項	(1) 富津市社会教育委員長及び副委員長の選出について (2) 君津地方社会教育委員連絡協議会理事の選出について (3) 平成23年度富津市社会教育事業の概要について
5 出席者名	(委員) 木村忍、小曾根勝己、柳川通雄、大野佳志子、黒岩功充、平野武男、渡邊秀夫、十川敬三、佐久間勇、大野裕二、小泉清治、平山悟、綾部雅喜 (事務局) 渡辺教育長、藤平教育部長、山中教育部次長、小柴生涯学習課長、進藤生涯学習課主幹、當眞主査、羽山非常勤一般職、石井朝子社会教育指導員、石井光一社会教育指導員、磯貝順子家庭教育指導員
6 公開又は非公開の別	公開 ・ 一部非公開 ・ 非公開
7 非公開の理由	富津市情報公開条例第23条第 号に該当(理由)
8 傍聴人数	0 人 (定員 5 人)
9 所管課	教育部 生涯学習課 社会教育係 電話 80-1345
10 議会議録(発言の内容)	別紙のとおり

第 1 回 富津市社会教育委員会会議録

発言者	発言内容
(事務局) 小柴課長	<p>最初に、3月31日付けをもって社会教育委員の任期が満了し、先般新たな委嘱の通知をお送りしてあることと思う。その通知の中で、委嘱状について本日この会議の席上で交付させていただくことになっていたのですが、ただ今より委嘱状を交付させていただく。</p>
(事務局) 小柴課長	<p>(委嘱状の交付)</p> <p>新たに委員になられた方々もおおり、ここで委員の自己紹介を行います。</p> <p>(社会教育委員が自己紹介)</p>
(事務局) 小柴課長	<p>続きまして、4月1日付けで教育部の人事異動もありましたので、職員の紹介を藤平教育部長が行います。</p>
藤平教育部長	<p>(出席職員および指導員の紹介)</p>
(事務局) 小柴課長	<p>ここで、会議の公開について、富津市情報公開条例第23条第1項の規定により公開となります。のちほど、会議録署名人2名を選出していただきたいと思っております。</p> <p>会議に先立ち、出欠席の報告をさせていただきます。本日の会議は、委員定数15名、出席委員13名、欠席委員2名である。したがって、過半数以上の出席があるので、社会教育委員会会議運営規則第3条第5項の規定により、本会議は成立する。</p> <p>ただ今より、平成23年度第1回富津市社会教育委員会会議を始めさせていただきます。</p>

	初めに、渡辺教育長より挨拶を申し上げます。
渡辺教育長	(渡辺教育長挨拶)
(事務局) 小柴課長	これより議題に入るが、委員長が決定するまでの間、慣例により教育長が仮議長の職務を行うこととなっているので、よろしくお願いしたい。
(仮議長) 渡辺教育長	それでは、しばらくの間仮議長を務めさせていただく。 (1) 富津市社会教育委員長の選出についてだが、選出方法については、社会教育委員会議運営規則第2条第1項では委員の互選によるとなっている。選出の方法は、慣例により委員からの推薦方法で行いたいと思いますが、よろしいでしょうか。
委員一同	異議なし。
渡邊委員	経験豊富な前委員長の小泉委員にお願いしたい。
(仮議長) 渡辺教育長	今、小泉清治委員に引き続きお願いしたいという意見がありましたが、他に推薦したい方がいらっしゃいましたら、お願いいたします。
委員一同	なし。
(仮議長) 渡辺教育長	他に推薦が無いようですので、ここでお諮りいたします。小泉清治委員を委員長に選出することでよろしいでしょうか。
委員一同	異議なし。
(仮議長)	御異議が無いようですので、委員長は、小泉清治委員に決定い

渡辺教育長	<p>たしました。</p> <p>ここで、委員長に選出されました小泉清治委員より承諾の御挨拶をお願いいたします。</p>
小泉委員長	(承諾の挨拶)
(仮議長)	ありがとうございました。
渡辺教育長	委員長が選出されましたので、ここで仮議長の職を降ろさせていただきます。御協力ありがとうございました。
(事務局)	小泉清治委員長は、委員長席をお願いいたします。
小柴課長	
小泉委員長	(委員長席に着席)
(事務局)	富津市社会教育委員会会議運営規則第3条第4項により、会議は委員長が議長となるとなっております。これからは小泉清治委員長に議長をお願いし、会議を進めて頂きたいと思いますが、議題
小柴課長	(2) 副委員長の選出の前に、会議録署名人2名を決めて頂きたいと思います。
	それでは、小泉清治委員長お願いいたします。
(議長)	それでは議題(2)に入る前に、会議録署名人の指名について
小泉委員長	であります。慣例により私から指名することで、よろしいでしょうか。
委員一同	異議なし。
(議長)	御異議も無いようですので、私と綾部雅喜委員でよろしいでし
小泉委員長	ょうか。

委員一同	異議なし。
(議長) 小泉委員長	御異議も無いようですので、会議録署名人は、私と綾部雅喜委員に決定いたします。 続きまして、議題（２）副委員長の選出についてを議題といたします。副委員長の選出方法について、委員から御意見がありますか。
渡邊委員	委員長の指名でどうか。
(議長) 小泉委員長	ただいま、渡邊委員から委員長から指名との御意見がありました。ほかにございますか。
委員一同	異議なし。
(議長) 小泉委員長	御異議も無いようですので、副委員長は、私から指名することに決定しました。それでは、副委員長には黒岩功充委員を指名します。 お諮りいたします。黒岩功充委員を副委員長に選出することに、御異議ございませんか。
委員一同	異議なし。
(議長) 小泉委員長	御異議も無いようですので、副委員長は、黒岩功充委員に決定いたしました。ここで、副委員長に選出されました黒岩功充委員は、副委員長席に移動し、承諾の御挨拶をお願いします。
黒岩副委員長	(承諾の挨拶)

<p>(議長) 小泉委員長</p>	<p>次に、議題（３）君津地方社会教育委員連絡協議会理事の選出についてを議題としたい。理事の選出は３名となります。例年委員長と副委員長、議員３名の中から１人ということで選出している。今回の選出の方法はいかがいたしましょうか。</p>
<p>委員一同</p>	<p>異議なし。</p>
<p>(議長) 小泉委員長</p>	<p>前回と同様との御意見がありました。ほかに御意見はございますか。</p>
<p>委員</p>	<p>なし。</p>
<p>(議長) 小泉委員長</p>	<p>ほかに御意見も無いようですので、理事３名の選出は、前回と同様に、委員長と副委員長及び市議会議員代表の３名の中から１名を選出することによろしいでしょうか。</p>
<p>委員一同</p>	<p>異議なし。</p>
<p>(議長) 小泉委員長</p>	<p>御異議も無いようですので、そのように決定いたします。それでは、市議会議員代表の協議の中で、１名を選出していただきたいと思います。</p>
<p>佐久間委員</p>	<p>立候補します。</p>
<p>(議長) 小泉委員長</p>	<p>ただいま、佐久間勇委員が理事に立候補いたしました。お諮りいたします。君津地方社会教育委員連絡協議会の理事は、委員長の私と黒岩副委員長と佐久間勇委員の３名を選出することに、御異議ございませんか。</p>
<p>委員一同</p>	<p>異議なし。</p>

<p>(議長) 小泉委員長</p>	<p>御異議の無いようですので、君津地方社会教育委員連絡協議会の理事は、委員長の小泉清治と副委員長の黒岩功充さんと佐久間勇委員の3名を選出することに決定しました。</p> <p>次に、議題(4)平成23年度富津市社会教育事業の概要についてを議題とします。事務局の説明を求めます。</p>						
<p>(事務局) 進藤主幹</p>	<p>平成23年度富津市社会教育事業の概要について御説明いたします。資料7ページを御覧ください。主な事業について御説明させていただきます。</p> <p>(以下、「平成23年度社会教育事業の概要」により説明。)</p> <p>7ページから10ページまで 平成23年度社会教育事業の概要</p> <table border="0"> <tr> <td>11ページ</td> <td>文化事業</td> </tr> <tr> <td>12ページ</td> <td>社会体育事業(社会体育課)</td> </tr> <tr> <td>13ページ</td> <td>富津市家庭憲章</td> </tr> </table>	11ページ	文化事業	12ページ	社会体育事業(社会体育課)	13ページ	富津市家庭憲章
11ページ	文化事業						
12ページ	社会体育事業(社会体育課)						
13ページ	富津市家庭憲章						
<p>(議長) 小泉委員長 佐久間委員</p>	<p>ただいま、内容について説明があったが、委員の皆さんのご意見を伺いたい。</p> <p>新規文化事業のなかに青堀駅東口史跡情報案内所の運用について、6月からオープンしたときに、トイレ併設の施設ということで、お立ち寄り館的な施設だと思えますが、開設時間において誰でも立ち寄れるかと思えます。一番問題になるのは青少年のたまり場となつてはいけないということ。それと、内裏塚古墳群ガイドボランティアにガイドをお願いするときに、ガイドの方と相互交信できるような電話などの施設があるのでしょうか。</p>						
<p>(事務局) 進藤主幹</p>	<p>通信設備はありません。自動で閉まるようになっております。管理委託しているところで確認して戸閉まりをします。閉まる時</p>						

	<p>に自動でアナウンスが流れるになっております。なおかつ、職員でなるべく施設を確認するようにするとともに、ボランティア団体の協力を得て、できるだけそちらに待機できるように準備をしているところです。</p>
<p>佐久間委員</p>	<p>これから運営される施設ですから、青少年のたまり場となって、利用者が入りづらい雰囲気となってはいけない。外部の方がきたときに、ガイドボランティアをしてもらうための電話連絡できるような運用をして欲しい。最初に古墳のための案内所で情報発信の場であるということになるようにしていただきたい。これは要望ですので、回答はいりません。</p>
<p>(議長) 小泉委員長</p>	<p>今佐久間委員からの要望も踏まえながら、情報案内所は利用しやすいようにしていただければと思います。他に何かありますか。</p>
<p>綾部委員</p>	<p>第46回の君津地方社会教育推進大会の担当市は富津市なのですが、会場がかずさアカデミアになった経緯と昨年度の概ねの参加人数は何人でしたか。</p>
<p>(事務局) 進藤主幹</p>	<p>会場がかずさアカデミアになった経緯といたしましては、4市の中間地点であることと300人程度の集会施設ということで、かずさアカデミアパークとなったことを私は聞いています。去年は正確な人数は手元にありませんが、300人を超える人数でした。</p>
<p>(議長) 小泉委員長</p>	<p>事務局の答弁に対して、補足いたします。平成20年度までは、君津地方社会教育委員連絡協議会と君津地方公民館運営審議会委員連絡協議会及び君津地方公民館連絡協議会の3団体で実施していたが、平成21年度から単独開催となった。予算については、平成21年度より四市からの負担金が10万円減額となっ</p>

	<p>た。また、単独開催となったことから、「君津地方社会教育推進大会」と名称も変更し、100人規模のこじんまりとした内容のある大会とすることとなった。そのため当初木更津市中央公民館で開催することとなっていたが、これまで同時開催していた新日鐵君津製鐵所の社会貢献活動へのクローバー賞の表彰について、一緒にお願いできないかとの新日鐵君津製鐵所からの依頼もあり、会場費分の負担もしてもらったことから中間地点のかずさアカデミアを会場とすることとなった。当日は委員の皆さんの役員としての御協力をお願いしたい。綾部委員さんよろしいですか。</p>
<p>綾部委員</p>	<p>中間地点というのはいいのですが、使用料の問題と、立っている人も結構いたので、あんまり会場に入りきれないような状況はどうかと思います。予算もなければ、市でやれば会場費がかからないかと思います。各市の公共施設を利用すれば会場費がかからないのではないかな。</p>
<p>(議長) 小泉委員長</p>	<p>今までは、800人や1,000人規模の大きなホールで開催していたが、参加人数も多くはないので、200人規模の会場ということでかずさアカデミアを利用することとなった。4市の社会教育委員のなかでいろいろと議論した中で決定いたしました。今年はかずさアカデミアの利用料金があがることとなった。</p>
<p>佐久間委員</p>	<p>私は7月9日と聞いていたが、7月2日で決定か。</p>
<p>(事務局) 進藤主幹</p>	<p>今まで、7月後半ですと、各市PTAバレーボール大会ですとか、各種団体の大会や富津市花火大会等がありまして、第1候補が7月9日第2候補が7月2日ということで、会場と交渉したところ、会場の都合で7月2日の予定である。</p>
<p>佐久間委員</p>	<p>了解しました。</p>

<p>(議長) 小泉委員長</p>	<p>他になにかあるか。</p>												
<p>委員</p>	<p>特になし。</p>												
<p>(議長) 小泉委員長</p>	<p>会議次第の7 報告に入る。(1) 平成23年度教育部の組織及び予算について、事務局から説明をお願いしたい。</p>												
<p>(事務局) 山中次長</p>	<p>平成23年度富津市社会教育事業の概要について御説明いたします。別紙資料を御覧ください。</p> <p>(以下、「平成23年度教育部の組織及び予算について」により説明。)</p> <p>平成23年度教育部の組織</p> <table border="0"> <tr> <td>1 ページから 2 ページまで</td> <td>富津市職員配置表</td> </tr> <tr> <td>3 ページ</td> <td>生涯学習課事務分担表</td> </tr> <tr> <td>6 ページ</td> <td>体育振興課事務分担表</td> </tr> </table> <p>平成23年度教育費当初予算抜粋</p> <table border="0"> <tr> <td>1 ページから 3 ページ</td> <td>平成23年度教育費当初予算額 (総括)</td> </tr> <tr> <td>4 ページから 7 ページ</td> <td>平成23年度教育費当初予算額 (生涯学習課)</td> </tr> <tr> <td>8 ページから 9 ページ</td> <td>平成23年度教育費当初予算額 (体育振興課)</td> </tr> </table>	1 ページから 2 ページまで	富津市職員配置表	3 ページ	生涯学習課事務分担表	6 ページ	体育振興課事務分担表	1 ページから 3 ページ	平成23年度教育費当初予算額 (総括)	4 ページから 7 ページ	平成23年度教育費当初予算額 (生涯学習課)	8 ページから 9 ページ	平成23年度教育費当初予算額 (体育振興課)
1 ページから 2 ページまで	富津市職員配置表												
3 ページ	生涯学習課事務分担表												
6 ページ	体育振興課事務分担表												
1 ページから 3 ページ	平成23年度教育費当初予算額 (総括)												
4 ページから 7 ページ	平成23年度教育費当初予算額 (生涯学習課)												
8 ページから 9 ページ	平成23年度教育費当初予算額 (体育振興課)												
<p>(議長) 小泉委員長</p>	<p>平成23年度教育部の組織及び予算について、質問等はあるか。</p>												
<p>委員</p>	<p>特になし。</p>												

<p>(議長) 小泉委員長</p>	<p>続いて、(2) 富津市生涯学習推進計画について、事務局から説明をお願いしたい。</p>
<p>(事務局) 當眞主査</p>	<p>皆様のお手元に「富津市生涯学習推進計画（平成23年度～27年度）」があるかと思いますが、それと「富津市生涯学習推進計画（概要版）」をもとに説明いたします。生涯学習推進計画につきましては、平成12年3月及び平成17年3月に「富津市生涯学習推進計画」を策定しております。今回が3回目の策定となっております。市民一人ひとりが生涯を通して、いつでも、どこでも、誰でも楽しく学ぶことができ、その成果が活かされるような生涯学習社会の実現を目指してきました。庁議構成員からなる富津市生涯学習推進本部及び広く市民からの意見や要望を取り入れるために設置した富津市生涯学習推進協議会並びに昨年度富津市社会教育会議でも御意見をいただきましたが、御意見等も参考にしながら、平成27年度を目標年次とする「富津市第3次基本計画」との整合性を図りつつ、従来の推進計画に必要な見直しを加えた、新たな「富津市生涯学習推進計画」を策定いたしました。皆様にはご協力いただきありがとうございます。黄色い見開きの「富津市生涯学習推進計画（概要版）」をご覧ください。概要版となっております、5月の区長回覧にて全戸配布する予定となっております。白い冊子は200部しか印刷していないので、市民に広く周知することはできません。今回新たに市民の皆様にも富津市生涯学習推進計画を周知するために、5月の区長回覧で全戸配布することとなりました。中身につきましては、後ほどよくお読みいただければと思います。7つの大きな項目を設けております。「1 学習機会をつくる・・・学びたくなる」ですが、主な推進方策としては、生涯学習推進大会の開催、学習要求の把握、学習への支援、各種講座等の充実を図ってまいります。そのための施策指標として、富津市生涯学習推進大会の参加者数を平成27年度までの目標値として、累計で2,800人を目標としてお</p>

ります。次に「2 学習情報の提供・・・学びたいことがみつかる」ですが、学習情報の収集・提供ということで、毎年4月の区長回覧で全戸配布しております「生涯学習情報提供誌」を発行、学習相談体制の充実ということで、各公民館・生涯学習課での講師・指導者の派遣・紹介システムの確立を図ってまいりたいと思います。次に「3 学習施設を整える・・・学びがある」ですが、青堀駅東口史跡情報案内所を新たに設置いたしました。次に、「青少年健全育成の推進・・・学びが育てる」ですが、PTA,子ども会、青少年相談員、スポーツ少年団などの青少年健全育成団体への支援と連携を図ってまいります。次に、「5 スポーツ・レクリエーションの振興・・・健康に学ぶ」ですが、生涯スポーツ活動の推進、総合型地域スポーツクラブへの支援ということで、昨年度佐貫クラブが設立いたしました。施策目標はスポーツ関連の行事参加者数となつとります。次に「6 文化・芸術活動の推進・・・心豊かに学ぶ」ですが、文化・芸術活動の推進、歴史・郷土文化の保護と活用を図ってまいります。次に「学習リーダーの活用・・・学びが広がる、深まる」ですが、行政主導ではなく。市民手作りの生涯学習を展開することが将来のまちづくりを推進していくことにつながります。そのためには、各種団体及び市内企業との連携を図ってまいります。そのためには、人材の育成と活用というのが必要となりますので、今後とも人材バンク「まちの先生」の活用拡大を図ってまいります。以上雑駁ではございますが、説明といたします。

(議長)
小泉委員長

ただいま、事務局より「富津市生涯学習推進計画」につきまして説明がありましたら、なにか御意見・御質問等はございますか。推進計画も3回目となりまして、以前よりも、見やすく順序立てていて、方向付けがされています

東日本大震災以降、地域の絆を深めようということが使われております。富津市も地域の行事がまだ多い絆の深い地域ですが、

	<p>これからどんどんと地域の絆が薄まりつつあるのかなと思います。ぜひとも社会教育に携わる皆様には推進計画の7項目の何かを推進していくとともに、資料を見るだけではなくて社会教育委員からの提案をしていきたいと考えております。</p>
<p>佐久間委員</p>	<p>生涯学習ということで、生涯現役ということで、シルバー人材センターについては、社会福祉協議会でそれに似たようなものがあります。ある程度就労できるということであると思うのですが、富津市ではまだまだ知りえた技術能力を使いこなせるように、場の提供を社会福祉だけに委ねないで、タイアップしていただけたらと思います。</p>
<p>(議長) 小泉委員長</p>	<p>実際、公民館のサークルの指導者も80歳以上の人も活躍されています。ぜひともそういうサークルに参加してみただけたらと思います。他になにかあるか。</p>
<p>委員</p>	<p>特になし。</p>
<p>(議長) 小泉委員長</p>	<p>次のその他につきまして、何かありますか。他に意見も無いようなので、これで本日の議題をすべて終了する。</p>
<p>(事務局) 小柴課長</p>	<p>(第1回富津市社会教育委員会議の閉会を宣言)</p>